

機械器具（51）医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 汎用ストップコックバルブ 35375001

トップ排液用三方活栓

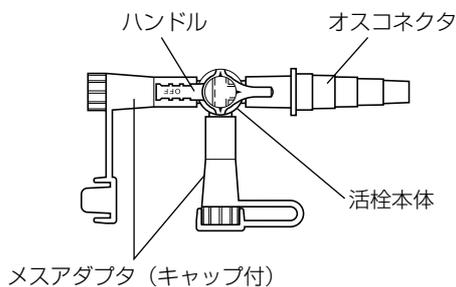
再使用禁止

【禁忌・禁止】

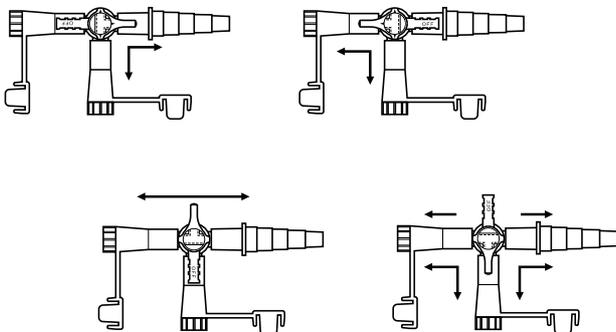
- ・再使用禁止
- ・皮下注射及び血管系ライン、神経麻酔ライン、経腸栄養ラインとの接続はしないこと。[誤った薬剤の投与が実施され、重篤な症状になるおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

<構造図(代表図)>



(ハンドルの向きによる流路方向)



(材質)

活栓本体	ポリカーボネート
ハンドル	ポリエチレン
オスコネクタ	ポリカーボネート
メスアダプタ(キャップ付)	ポリ塩化ビニル

・本品はポリ塩化ビニル(可塑剤：トリメリット酸トリス(2-エチルヘキシル))を使用している。

【使用目的又は効果】

排液流路に接続し、液体の流向を制御するために使用すること。

【使用方法等】

1. 排液流路に接続部を外れないようしっかり接続する。
2. 必要に応じて三方活栓のハンドルを回転し、流路を変更する。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) 接続部には手を触れないよう注意し、確実に接続したことを確認して使用すること。また、使用中は本品の破損、接続部の緩み及び液漏れ等について、定期的に確認すること。
- 2) 接続部に薬液や血液等が付着すると、接続部にゆるみ等が生じる場合があるので注意すること。
- 3) 本品に過度の引張りや、接続部に対する過度の応力を加えないこと。また、患者の体動による排液ラインの押し潰し等には十分注意すること。[接続部の破損、緩みや外れ等が生じるおそれがある。]
- 4) 能動型機器に接続して使用しないこと。[本品の気密性は、50kPaであり、能動型機器に接続して使用すると漏れ等を生じるおそれがある。]

<相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)>

- 1) 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤等を含む医薬品やアルコール等を含む消毒剤が付着した場合、本品にひび割れの生じるおそれがある。

<不具合・有害事象>

- 1) その他の不具合
汚染(個包装の破損等)、接続不良(緩み、漏れ、固着)、接続部の破損、亀裂(過剰応力、薬剤等)
- 2) その他の有害事象
感染症

【保管方法及び有効期間等】

<保管の条件>

- ・水ぬれに注意して保管すること。高温又は湿度の高い場所や、直射日光の当たる場所には保管しないこと。

<有効期間>

- ・内箱の使用期限欄を参照のこと。[自己認証(自社データ)による。]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社トップ (添付文書の請求先)
TEL 03-3882-3101

* 9 X 0 3 5 0 - 1 *

